

セ タ ガ ヤ ボ ン テ ィ ア ネ ツ ボ ラ



SETAGAYA VOLUNTEER NETWORK

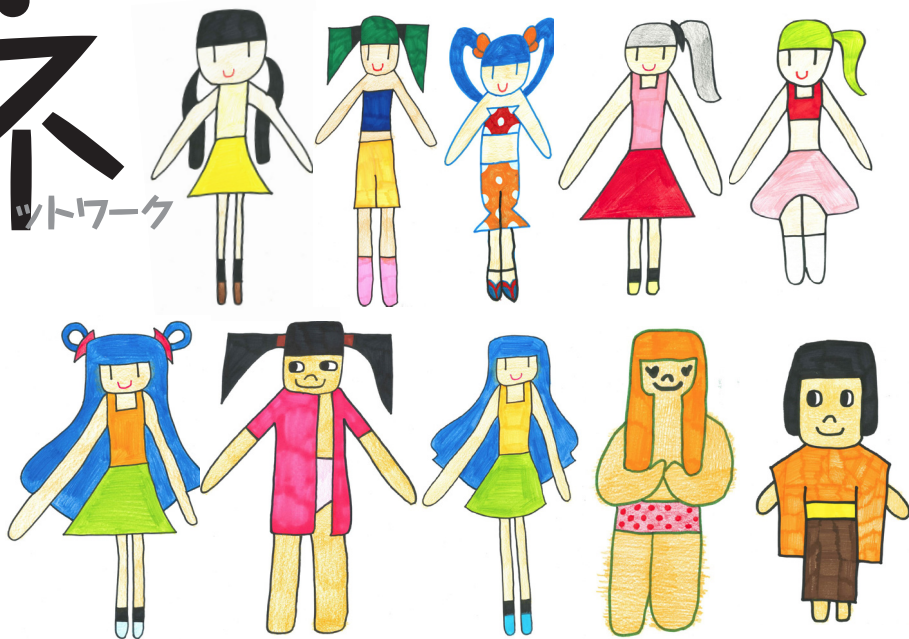
世田谷発! ボランティア生活発見マガジン
<https://www.otagaisama.or.jp/>

2022.7 No.219

今月のトピック

特集●

せたがや災害ボランティアセンターの活動
キラリ世田谷人●松田 妙子さん
ナツボラ・ジュニア2022開催のお知らせ
烏山もったいないバザールレポート



イラストレーション●ちひろ

世田谷生まれ。今は区内生活介護施設に通っています。絵を描くことが好きで女の子の絵にはまっています。音楽も好きで曲に合わせてダンスを楽しんでいます。

●わたしの世田谷

砧公園や等々力溪谷で花見をしたり、大学祭のイベント参加、世田谷美術館のアート展に出典、玉川ボランティアビューローの月1回のイベント等々、世田谷を満喫しています。

せたがや災害ボランティアセンターの活動

災害は避けることができないものです。これから30年の間に東京が震度6程度の大地震に見舞われる確率は70%にもほるとされています。私たちは、日頃から災害対策を講じて、少しでも被害を軽減し、被災生活の辛さを乗り越えて、いち早く日常を取り戻すことが大切です。

しかし、普段の生活からはイメージしにくいのが被災生活。大きな災害が日本各地で起きているのに、どこか自分事ではないように感じてしまい、よほど意識していないと、ついつい備えを怠ってしまいがちです。被災することは多くの人にとって大きな悲しみと落胆をもたらし、元の生活を取り戻すために神経をすり減らすことになります。そのことを忘れてはなりません。

せたがや災害ボランティアセン

ターは、平時から、大規模災害の発生に備えてさまざまな取り組みを行っています。とりわけ、世田谷区との協定に基づいて進めている災害ボランティアの受け入れシステムの構築と災害ボランティアコーディネーターの登録、養成は、災害ボランティア活動を活性化させて被災者を勇気づけ、復興のスピードを速めるための大切な取り組みです。

サテライトと避難所

災害時、区内の小中学校に避難所が開設されます。同様にせたがや災害ボランティアセンターの拠点の一つである「サテライト」も同じ小中学校に開設されます。そして、マッチングセンターで受け入れた災害ボランティアが、各サテライトに割り振られて、サテラ

イトを活動拠点として避難所や地域支援のために様々なボランティア活動を行います。

4～5ページの図では、同じ学校の中に避難所とサテライトが開設されて、それぞれに異なる機能と役割を持つという関係性を示しています。サテライトは、被災者からニーズ（困りごと）についての支援要請を受け付けて、災害ボランティアとマッチングし、支援の現場に送り出します。また、避難所からの要請を受けて、避難所の困りごとをお手伝いするボランティアを避難所に送り出します。

サテライトの活動を担う

コーディネーター

このようなサテライトの活動を担うのは、私たちが開催している「災害ボランティアコーディネーター養成講座基礎編」を受講し、「災害ボランティアコーディネーター」として登録いただいた方々



2022年6月11日に昭和女子大学で、災害ボランティアコーディネーター養成講座基礎編を開催しました。

です。コーディネーター登録された方には、基礎編のほかにもご希望に応じて様々な学ぶ機会を用意していますので、スキルアップを目指していただくことができます。

災害ボランティアの受け入れシステムをどれだけ整えたとして

も、実際にシステムを動かすコーディネーターがいなければ、災害ボランティアは活動することができません。コーディネーターは災害ボランティアのための水先案内人なのです。

サテライト運営マニュアルの作成

せたがや災害ボランティアセンターでは、サテライトで活動していただくコーディネーターの皆さんの活動手引きとなる「サテライト運営マニュアル」の作成を進めています。

コーディネーターが災害発生時のサテライトで活動する際に、日々どんな作業をどのような手順で進めていけばよいか、それぞれの作業において使用する書類の記入要領、何か困りごとが起きたときの相談先など、細部にわたって分かりやすく説明したマニュアルを目指しています。

避難所運営訓練への参加

各地区の避難所では、避難所運営訓練や防災訓練が行われています。私たちはそのような訓練の場に招かれて、せたがや災害ボランティアセンターの活動、避難所とサテライトの関係や連携の方法などについてお話ししています。

私たちにとっても、サテライトのことをよく知ってもらうとともに、各避難所の運営方針や課題などをすることは、お互いの連携のためにも大切なことです。

経験を踏まえた防災講話

せたがや災害ボランティアセンターは、「防災講話」をお引き受けしています。在宅避難、防災対策、災害ボランティアの頼み方など、ご希望に応じて実施しております。無料で引き受けておりますので、ぜひご相談ください。

に

指定避難所が設置されます



- 昭和女子大学
- 国士舘大学
- 日本体育大学
- 日本大学商学部
- 日本女子体育大学

災害時には区立小・中学校

サテライトと





「せたがや子育てネット」

松田 妙子さん
まつだ たえこ

せたがや たが キラリ人

世田谷を中心に活躍する
キラリと光る素敵な方がたを
ご紹介します
取材●星野 弥生

市の離乳食講座で
出会った10組の親
子に呼びかけて
「赤ちゃんサロン」
を開催します。回
数を重ねるごとに人
数が増えました。
「ただしゃべるだ

世田谷との区境近く、渋谷区の
笹塚生まれ。大工さんだったおじ
いちゃんが作った家を近くで見な
がら育ちました。おばあちゃんは
民生委員を務め、いわばまちのよ
ろず相談を。世田谷で子育ての
ネットワークを作り、広げてきた
松田さんのルーツはこのあたりに
あるのかもしれない。

大学の福祉学科を出て就職した
のが「こどもの城」。子どもの遊
びを担当しながら「自分の住む地
域から離れてここにくるのではな
く、地域でつながれたらいいのに」
と、子どもたちのふだんの生活が
気になりました。夫の転勤で三重
県に移り、第一子が5カ月の時、

けなただけれど、みんなが求めて
いたんですね」。名古屋に1年い
た頃、東海豪雨が起こり、「災害
時に赤ちゃんはどうするか」とい
う問題意識が生まれます。赤ちゃ
んは所属がなく、母親も体調がよ
くない時期なのに産後ケアがされ
ていない現状に気づかれます。
東京に戻って、「常設の場」が

欲しくなり、2001年に無認可
保育園の二階で助産婦さんと一緒
に始めた活動が「子育て支援グ
ループamigo（アミーゴ）」。
産後までもないお母さんのためのご
飯づくりをし、助産師さんが新米
ママたちに教えてくれます。

未就学児の「子育て」には、区

報での「お仲間募集」などの協力
も得られるようになり、これぞ民
と官との「協働と参画」と、場や
プログラムを区に提案し、「子育
てメッセ」の開催へと広がりました。
「子育て」という共通項で出
会うチャンスです。世田谷に「お
でかけひろば」の制度ができ、地
域の人たちがNPOを立ち上げ、
運営する力をつけてきました。

2015年頃から「区民版子ど
も子育て会議」も始まり、子ども
子育て施策を一緒に検討する区と
の共催事業になっています。

「赤ちゃんとのふれあい体験授
業」を家庭科の先生に提案して、
今や区内13の中学校で行われてい
ます。「子どもを育てる人生も悪
くないよ。生まれてきたことが『い
のち』の根っこだとわかると、自
己肯定感が高まる」と松田さん。
「地域でできることって何だろう」
を問い、「あなたに関心があるよ」
と伝え、「子育てしながら街に出
よう！」と親たちをいざないます。

しょうがくせい なつやす たいけん
2022 小学生 夏休み ボランティア体験

ナツボラ・ジュニア

ささえあいは生きるちから



- 参加できる人 : 世田谷区に在住・在学の小学生
- 体験期間 : 7月21日(木)～8月31日(水)
- 参加費 : 1人500円(別途ボランティア保険料 350円が必要です)
- 申し込み開始 : 7月9日(土) 10:30～
参加費と保険料をご持参のうえ、ボランティアセンターまたはビューローへお越しください。 砧ボランティアビューロー準備室は、申込初日(7/9)の受付ができません。
- 注意事項 : プログラム参加は1人につき1つ。2つ目以降は、お問い合わせください。
自己都合によるキャンセルの場合、返金いたしません。
参加者は全員ボランティア保険に加入します。理由を問わず保険料の返金はありません。
感染症拡大の状況によっては、プログラムを中止・変更する場合があります。
※ボランティアセンター(月曜休館)とビューロー(日曜休館)で、休館日が異なるため
以下ご注意ください。*火曜～土曜
・日曜日/ボランティアセンターのプログラムのみ受付可能
・月曜日/ボランティアセンターのプログラム以外受付可能

ナツボラ・ジュニアでは、夏休み中に、小学生とその家族にボランティアとの出会い・体験の場を提供しています。体験を通じて、地域内でのおたがいさまの心や生きる力が育まれることを目指しています。
ぜひご参加ください♪

＼お問い合わせは、お近くのボランティアビューローまたはボランティアセンターへ(セボネ裏面参照)／

※プログラム内容は世田谷ボランティア協会のホームページからご確認ください。

ご相談ください

個別のサポートを必要としている方、ご相談ください

世田谷ボランティア協会では、ボランティアの力を必要としている方と、ボランティアをつなぐ橋渡しをしています。新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、人と会ったり、集まったりすることが難しい状況ではありますが、困りごとを抱えている方、どこに連絡したら問題を解決できるのかわか

個別の学習支援を必要としている方、ご相談ください

世田谷ボランティア協会では、「発達障害や学習障害の傾向があったり、不登校の経験があり、学習の理解の面で苦労をしている」「勉強に向き合っていくことが苦手。学校の授業についていけない」などの相談を受け、小学生・高校生の個別の学習支援に取り組みむボランティアを探して紹介しています。現在は、新型コロナウイルス感染症防止のため、オンラインでの学

らないという方は、電話でご相談ください。お話を聴きながら、どんなことができそうか、どんな解決方法がありそうか、一緒に考えます。

●問合せ／世田谷ボランティアセンター
TEL 5712・5101

習支援にも対応しています。勉強への気持ちや、学ぶポイントなど、本人のペースや特徴を尊重してやっていきます。お気軽にご相談ください。

●問合せ／世田谷ボランティアセンター 担当 高居・原口
TEL 5712・5101
take@otagaisama.or.jp

ボランティア求む

学習支援ボランティア募集

山崎小学校に通う児童が、授業の板書を理解する手助けを求めています。週1回・2〜3時間から授業に付き添っていただける方を募集します。児童のペースに合わせ、寄り添ってくださる方のご応募をお待ちしております。

●日時／平日週1回・2〜3時間

●場所／山崎小学校（梅丘3・9-1）
●交通／梅ヶ丘駅徒歩10分
●問合せ／梅丘ボランティアビューロー 担当 横井
TEL 3420・2520
umeba@otagaisama.or.jp

東 簡単な作業を手伝ってくださるボランティア募集

岡本福祉作業ホームでは身体・知的・精神障がいのある18歳以上の方が通所されています。何か特別な事をするというのではなく、利用者様の日常に寄り添い、一緒に楽しんでいただける方をお待ちしております。ご都合の良い短い時間でもお手伝いいただけたら嬉しいです。詳細はお問い合わせください。

●日時／月・金 9時半〜15時半の間でご都合の良い時間

●場所／世田谷区立岡本福祉作業ホーム（世田谷区岡本2・33-24）
●交通／三子玉川駅南口より東急コーチバス成育医療センター行き岡本3丁目下車徒歩5分
●問合せ／世田谷区岡本福祉作業ホーム 担当 小金丸・鈴木
TEL 3415・3366
okamoto@zumikai.jp
https://zumikai.jp/tamazumi



中学2年生の男子中学生の 学習支援をしてくれる女性を募集

苦手教科のうち、特に国語の学習支援を自宅でお願いでできる方を募集しています。集中することが苦手なので、じっくり気長に教えてくれる人が良いです。電車や歴史（日本の戦国時代）が好きなので、ひと息つく時間には、そんな話もできると嬉しいです。学習支援の活動中はお母さんが在宅しています。

●日時／月曜18時～1時間くらい

火・木は応相談

●場所／自宅

●交通／祖師ヶ谷大蔵徒歩11分

●条件／女性

●問合せ／祐ボランティアアビュロー準備室 担当 久我

TEL 6411・4007

kinutabou@otagaisama.or.jp

東 食事作りをして下さる方募集

駒沢のお寿司屋さんの居抜き店舗にて地域サロンの活動をしています。手作りのランチ、お弁当作りに協力して頂ける方を募集しております。無償ボランティアさんの募集ですが、ご希望の方には食事を代金半額で提供しております。不定期でも月1回でも可です。お気軽にお声がけください。

●日時／水曜日 10時～12時

●場所／オアシス（世田谷区駒沢2・21・7）

●交通／駒沢大学駅徒歩10分

●問合せ／NPO法人コミュニティ・ネットワーク・ウェブ担当 一宮

070・5457・7781

wave@ngo-npo.org

<http://www.ngo-npo.org/wave/>



写真データの整理とiPadアプリの 登録作業を手伝ってくれる方を募集

北沢地域に住んでいる車の利用の女性が、iPad（またはMac PC）で写真データの整理を手伝ってくれる方を求めています。女性はヘッドスティックという自助具を使ってiPadで文字入会話をします。写真が整理できたら、整理した写真をiPadの会話アプリ（指伝話）に登録する作業も手伝ってほしいです。iPadやMac PCの作業に慣れている方にお願ひしたいです。詳細はお問合せください。

●日時／1回2時間、火曜日を除く14時～16時。頻度は応相談

●場所／自宅

●交通／梅ヶ丘駅徒歩2分

●条件／iPadやMac PCの作業に慣れている方。謝礼1回2時間2000円（交通費込）。

●問合せ／世田谷ボランティアセンター 担当 原口

TEL 5712・5101

haraguchi@otagaisama.or.jp



地域住民の方の 日常生活支援・お話し相手になっ て下さるボランティア募集

上戸賀に拠点を置く老人給食協力会ふきのとうのホームヘルプ部門です。地域住民の小さなお困りごととして、お話し相手や、通院や散歩の付き添い、料理作りなどお手伝いして下さる方を募集しています。学生さんや、今後子育て世帯のお手伝いもしていただくと考えていますので、子育て経験が

ある方も大歓迎です。詳しくはお問い合わせください。

●日時／随時

●場所／上戸賀周辺のご利用者宅

●問合せ／老人給食協力会ふきのとう 担当 山森

TEL 3706・2545

yanamori.nao@mow.jp

<https://fukinotoh.mow.jp/>

有償スタッフ募集

講座・その他・募集

小 代田ビューロー近所カフェ 「大雨の備えをしていますか？」

最近大雨の被害が各地で発生しています。必要の備えについて気軽に話し合ってみませんか？

他の方の話を聞いたりすることで、意外なことに気づいたり、大雨の備えが具体的にイメージできるようになるかもしれません。当日は、「せたがや災害ボランティアセンター」の職員も一緒にお話の輪に加わります。

●日時／7月16日（土）13時～16時
●場所／代田ボランティアビューロー1階

●交通／世田谷代田駅西口出て左
●参加費／100円（お茶代）
●申込み／電話かメールで。メールは件名に、「7/16近所カフェ」とし、本文にお名前と電話番号を明記して下さい。
※事前申し込み制です。

●問合せ／代田ボランティアビューロー 担当 亀谷
TEL 3419・4545
cdtabora@otagaisana.or.jp

小 もつと語ろう不登校 Part 269

これまで26年にわたって、さまざまな方々の分かち合いの場となってきました。「自分だけではなかったんだ」と知るだけで心が軽くなります。初めての方も、お誘い合わせの上、どうぞお気軽にご参加ください。

●日時／7月9日（土）14時～
●場所／NPOフリースクール僕

●条件／梅ヶ丘駅徒歩10分
●交通／事前申し込み制
●問合せ／世田谷こどもいのちのネットワーク第3分科会「もつと語ろう不登校」担当 高橋
090・3905・8124
fshon@yahoo.co.jp

大人の発達障害オンラインカフェ 『かたりば』はじまりました

「発達障害あります」「グレーゾーンかも」という方がオンラインで集うおしゃべりカフェが始まりました。他の参加者やボランティアスタッフと一緒に話してみませんか。何かについて話したい、なんとなく話したい、人の話を聞いてみたい、ちょっとしたぞいてみようなど、どんなスタンスで参加しても大丈夫。気軽にのぞいてください。途中退席も大丈夫です。

●日時／7月15日（金）以降、毎月第3金曜日14時～15時半
●場所／ZOOM（オンライン）

●条件／世田谷在住で発達障害のある方、自分は発達障害かもと思っている方
●申込み／当日午前中までに、玉川ボランティアビューローまでメールをください。ZOOMのリンクをお送りします。件名に「かたりば参加希望」と明記して下さい。

●問合せ／玉川ボランティアビューロー
TEL 3707・3528
tamabara@otagaisana.or.jp

東 ヒューマンライブラリー入門講座

ヒューマンライブラリー（HL）は、障がい者、LGBTQ、難病、依存症、難民など偏見や誤解を受けやすい人が「本」になり、数人の読者に人生話を自己開示するイベントです。相互理解を深め偏見を低減するイベントとして世界中各地で実践されています。HLを詳しく知りたい方、開催してみたい方などを対象にした入門講座です。

●日時／7月9日（土）14時～15時

時半

●場所／らくらくハウス（世田谷区玉川1・8・2）
●交通／三子玉川駅徒歩2分
●参加費／500円（資料代）
●申込み／氏名・年齢・住所を明記してメールで申し込み
●問合せ／東京ヒューマンライブラリー協会 担当 坪井
090・4751・6942
tsuboi912@gmail.com
http://www.tokyohumanlibrary.com/

京王線沿線
小田急線沿線

世田谷線沿線
東急線沿線

おたがいさま
ユ

東 朗読指導者養成（初級講座Ⅱ）—N 世田谷

朗読はただ文章を声出して読めばいいわけではありません。聴き手にとって伝わりやすい声の出し方、表現方法、さまざまな技術や知識が必要になってきます。この講座では、朗読初心者の方でも分かりやすい朗読の基本から学んでいきます。

●日時／

7月2日・16日、8月6日・20日、
9月3日・17日、10月1日・15日、
11月5日・19日 各回10時～12時

小 子育て家庭・不登校に寄り添う 訪問ワーカー養成講座

子育て家庭や不登校のお子さんを

支える訪問ワーカーとして活動してくださる方を募集しています。この講座では、子ども・若者・家族をめぐるさまざまな問題（虐待・不登校 いじめ・非行など）や、子どもと関わる上で大切なことについて、講義やグループワークを交えて考えていきます。活動に関心のある方は、どうぞお気軽にご参加ください。

●日時／7月9日（土）13時半～

●場所／①7月2日は駒沢地区会館第1会議室、②それ以降は太子堂区民センター（変更の場合あり）

●交通／①駒沢大学駅徒歩10分、②三軒茶屋駅徒歩5分

●参加費／3000円（資料代）

●申込み／電話かメールで

●問合せ／NPO法人朗読ユニッ
トばらりす 担当 齊藤

090・4075・4407
nipo-kagura179@gmail.com

16時半

●場所／喜多見地区会館2階
（世田谷区喜多見8・23・23）

●交通／喜多見駅徒歩3分

●参加費／一般1000円
学生500円

●申込み／電話かHPから

●問合せ／NPO法人日本子ども
ソーシャルワーク協会

担当 波多野・阿知波

TEL 5727・21133

<http://www.jcsw.jp/>

鳥山もったいないバザールレポート

5月15日（日）に、3年ぶりに鳥山もったいないバザールを開催しました。コロナ禍ということもあり、少し規模を小さくしましたが、当日は予想よりも多くの方々が来てくださいました。各々のバザーブースも盛り上がり、私たちも、せたがやチャイルドラインの手作りの品や八女の物産品を販売し、多くの方に購入して頂きました。参加団体の皆さま、会場のお手伝いや演奏をして下さったボランティアの皆さま、ご来場の皆さま、ありがとうございました！



世田谷ボランティア協会の活動・支援拠点

●「市民が主役」のボランティア活動の拠点●

- 世田谷ボランティアセンター 〒154-0002 下馬2-20-14 TEL (5712)5101 FAX (3410)3811
- 梅丘ボランティアビューロー 〒154-0022 梅丘1-8-9 TEL (3420)2520 FAX (3706)2854
- 代田ボランティアビューロー 〒155-0033 代田2-20-6 TEL (3419)4545 FAX (3412)3210
- 玉川ボランティアビューロー 〒158-0094 玉川2-1-15 TEL (3707)3528 FAX (3708)3058
- 砧ボランティアビューロー準備室 〒157-0066 成城6-3-10 TEL (6411)4007 FAX (6411)5888

●いのちを大切にすところ「ふらっと」&「with」です●

- ケアセンター「ふらっと」 〒154-0002 下馬2-20-14 TEL (5712)5105 FAX (3410)3813
- ケアセンター「with」 〒154-0002 下馬3-22-13サザン三軒茶屋1F TEL (6805)4715 FAX (6805)4718

●くらしを紡ぎ、わかちあう「結」と「連」●

- ケア相談センター結(ゆい) 〒154-0002 下馬3-22-13サザン三軒茶屋2F TEL (5433)2830 FAX (6383)2156
- ケアステーション連(れん) 〒154-0002 下馬3-22-13サザン三軒茶屋2F TEL (6805)4716 FAX (6805)4718

●障がいにとまなう「困った!」を話せるところ●

- 地域障害者相談支援センター ぽーとせたがや 〒154-0002 下馬3-22-13サザン三軒茶屋2F TEL (6804)0405

●でんわだから、はなせるネ! 18さいまでのこどもせんようでんわ●

- せたがやチャイルドライン こどもせんようでんわ TEL (3412)4747 0120-99-7777(フリーダイヤル)
*事務局は世田谷ボランティアセンターにあります

拠点は今… 今月のおススメ!

◆センター&ビューローより

毎月第3金曜日 14時～15時半から「大人の発達障害オンラインカフェ『かたりば』」を開催しています。当事者の方や自分はそうかも?と思っている方、お気軽に参加ください。詳細はP.10をご覧ください。

◆ふらっと& with より

ふらっとのベランダに、小さな畑が出現です。夏の日差しを受けて、「元気」。毎日子育てのように見守る私たちが「元気」。立ち寄ってください。元気のわかちあいがあります。

◆結・連より

介助を必要としている人がいます! 世田谷を走り回っています。ヘルパー募集継続中です!

◆チャイルドラインより

「受け手養成公開講座」も終盤に差し掛かりました。また、今年も、夏休み前にチャイルドラインカードを世田谷区内の子どもたちに届けられるように準備しています。

編集後記

■6月11日に開催された「災害ボランティアコーディネーター養成講座」の撮影していた時、カメラのファインダーから見える受講の皆さまの真剣な表情がとても印象的でした。多くの方に受講いただきましたが、コーディネーターはまだまだ必要です。次回開催は9月上旬予定です。ご参加お待ちしております。

■久しぶりの大きなイベント撮影でしたが、望遠レンズを再購入しようか迷っています。物価の上昇が辛いですね。(近藤)

- 発行
社会福祉法人
世田谷ボランティア協会
〒154-0002
世田谷区下馬2-20-14
TEL 03-5712-5101
FAX 03-3410-3811
- E-MAIL
setabora@otagaisama.or.jp
- ホームページ
<https://www.otagaisama.or.jp/>
- 発行人
横山 康博

